Kaisei Town

ギカイだより

令和８年８月１日発行　No.229

議会ウェブサイト
トップページ

知っていますか？開成町（あなたのまち）の議会

議員の人数、次の選挙がいつか、ご存じですか？そして議場での本会議以外にもいろいろな仕事があります。
知っているようで、知らない。見えているようで、見えていない…そんな議会・議員活動の一端を紹介します。

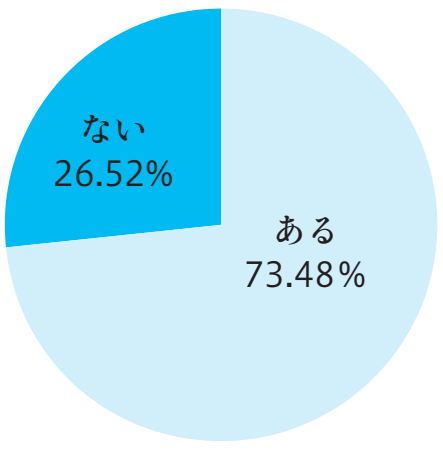
高い議会への関心度、求められる若い世代に向けた情報発信
～かいせい 町民フェスタの結果より～（2026 年 3 月 20 日実施）

開成町議会では３月に開催された「かいせい町民フェスタ」でアンケート調査を行いました。その結果、全体として高い関心を寄せていただいているものの、若い世代に向けた発信についてはまだまだ改善の余地があります。

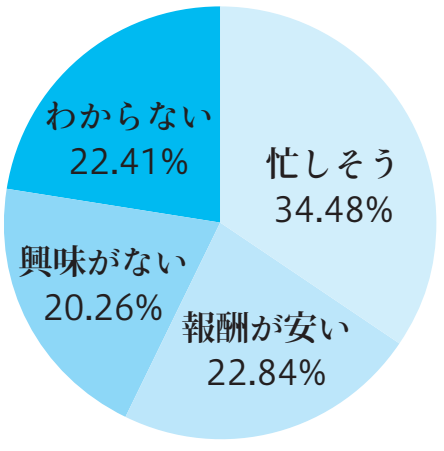
また、全国的にも課題となっている「議員のなり手不足解消」のためにも議会や議員の活動を更に伝えていく必要性も実感しました。今回は、どのような活動にどのくらいの時間を費やしているか、議長を除く 11 人の議員の平均の活動量をお伝えします。

かいせい町民フェスタ アンケート調査結果

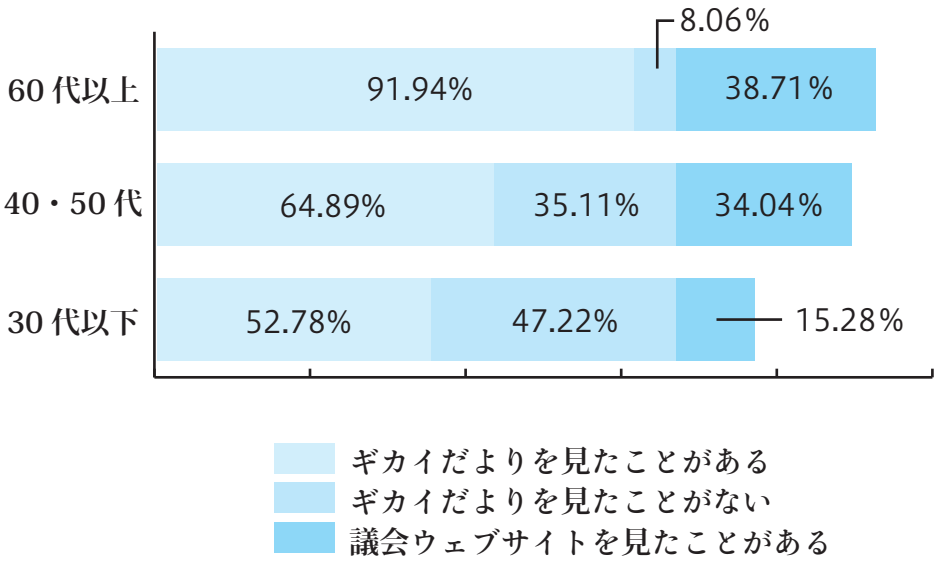
◆議会への関心



◆議員のなり手不足の要因は

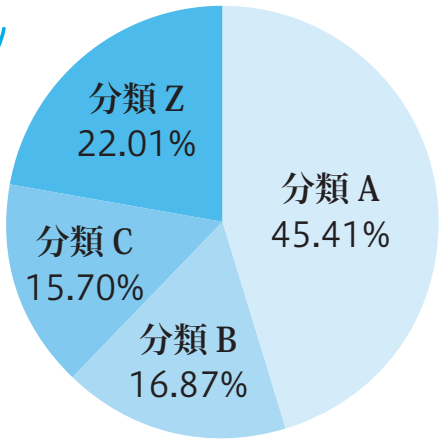


◆「ギカイだより」「議会ウェブサイト」の閲覧率



見えてる？見えてない？ 議員の活動お知らせします。

議会活動・議員活動として目に見えやすい分類 A は、全活動時間の半分以下です。
議員は町民の皆様に見えにくい活動も多く、かなりの時間を費やしています。

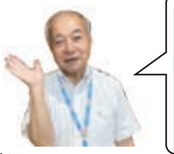


分類 A	分類 B	分類 C	分類 Z
261.17 時間	97.03 時間	90.32 時間	126.60 時間
本会議・常任委員会・特別委員会の他、研修等への議員派遣	副議長の出席行事、委員会の正副委員長としての充て職会議への出席や正副委員長の打ち合わせなど	調査・研究や住民相談など	活動の周知などその他の議員活動

次のページを開いてください

議会は、みんなの未来を考える場所。

～子どもたちとともに、開かれた議会へ～



子どもたちが真剣に考える姿は、私たち大人にとっても、まちづくりを自分ごととして考えるきっかけになります。

議会と聞くと、難しい、遠い場所と感じるかもしれません。
でも、今、子どもたちが議会に触れ、まちの未来について考えています。
開成町議会では、学校や地域とつながり、
子どもたちや若い世代との交流を広げています。その取り組みの一部をご紹介します。

❶ 開成小学校の模擬議会

～小学生が議員にチャレンジ～

第６学年３クラスの小学生が議員となり、まちの課題や未来について町長に質問・提案を行いました。
本番さながらの緊張感の中、堂々と自分の考えを発表する姿が印象的でした。

❸ 高校生との意見交換会

～若者の声を、まちづくりに～

高校生と議員が自由に意見交換。
若い世代ならではの新鮮な視点や発想に、気づきと学びの多い時間となりました。

吉田島高等学校
生徒会長
原 樺音さん

参加した高校生の声

この度は、吉田島高校にお越しいただき、ありがとうございました。今回の交流会では町議会の成り立ちや議員の皆さんが町のことを考え、取り組まれている内容まで詳しく知ることができ、とても良い機会になりました。

議会インターンシップ 募集！

開成町議会事務局が担う事務に携わることにより、議会及び議員活動に対する理解を深めることを目的として就業体験実習（インターンシップ）を実施しています。多くの応募をお待ちしています。

対　象　高校生・大学生など

時　期　８月中旬～下旬・12月・３月

詳しくは議会ウェブサイトをご覧ください。

委員会報告 総務経済常任委員会

自治会の現状と課題について

現在の活動と今後について

開成町の自治会は、構成と規模に違いがあるだけでなく、その歴史にも大きな違いが見られ、その違いに起因する課題もある。
各自治会独自の取組が共有されれば解決できる課題もある。今後はそうした経験とアイディアを、行政が間接的にサポートすることで共有する方策を研究したい。
県外行政視察は、地域の力で支え合い、自治会を持続可能とする事例研究を予定。

委員会報告 教育民生常任委員会

民生委員・児童委員の皆さまと意見交換会を開催

主な協議内容

民生委員児童委員の現状と諸課題について

その他 次の内容を調査研究しています

・令和８年度新設のこども誰でも通園制度について
・付託議案：国の教育予算について

❶ 開成南小学校の模擬議会

～町に通告を行い答弁骨子を受領し本番に挑む～

第６学年３クラスの児童が、町へ１クラス３議案を提出しました。そのうち１議案は、提案理由を添え、議員の一般質問同様、初めて、町へ通告しました。町長から本番３日前に答弁骨子を受け取り挑んだ本番。

❷ 開成南小学校へ出前授業

模擬議会での町への質問方法（作戦）について、議員が３クラスに入り、児童とともに考え、議員からアドバイスを行いました。上記の模擬議会に向けた出前授業。児童と対話する機会は、議会を身近に知ってもらうことにつながっています。

6月議会 審議結果

山本靖さん、いつもありがとうございます。今年も議場にあじさいを届けていただきました。

● 令和８年開成町議会６月定例会議議案審議結果

議決日	提出先	議案名	審議結果
６月19日	町長	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なしとして議決
		開成町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決
		開成町印鑑条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決
		開成町課設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決
		財産の取得について（令和８年度開成町グリーンリサイクルセンター周辺事業用地等取得事業）	可決
		財産の取得について（令和８年度開成町立学校業務・教務一元化端末等整備事業）	可決
		令和８年度開成町一般会計補正予算（第１号）について	可決
		令和８年度開成町水道事業会計補正予算（第１号）について	可決

審議結果の詳細は議会ウェブサイトでご覧いただけます。

★山本研一議長は採決に加わりません。

議場内学習スペース 一般開放しています！

夏季休業期間中、議場を学習スペースとして一般開放しています。

- **利用時間**　９：00～17：00
- **対　象**　中学生以上の方
- ８月21日(金)まで実施しています。

次のページでは、一般質問の内容をお届けします！

令和８年６月 定例会議 一般質問

一般質問とは、町政全般の事業執行状況や将来に対する取り組みなど、議員が町に対して質問を行う場です。
皆さまの生活に関わる内容はありますか？

議会ウェブサイト
一般質問ページ

議会ウェブサイトで「議会録画映像の配信」「会議録の検索」などにより、本会議の詳しい内容をご覧になることができます。

MAEDA SETSUYO
前田 せつよ　健康・福祉

１．予防接種履歴の見える化で健康づくりを

問　予防接種履歴を各自で確認しながら、健康維持に役立てることができる「予防接種記録シート」の作成を提案する。見解を問う。

答　予防接種歴を管理するツールとして、ご自身で国立健康危機管理研究機構のホームページからダウンロードして活用することを周知する。

問　試行的に、記録シートをワクチン接種券の送付時に同封しては。

答　現時点の結論としては、ご自身で対応していただけるとありがたい。

問　高齢者に対しても「ＲＳウイルス感染症」の啓発の場を考えては。

答　高齢者にも罹患するので、啓発等は今後していきたいと思う。

YOSHIDA TOSHIRO
吉田 敏郎　健康・福祉

１．高齢者支援対策の更なる拡充を

問　町社協のコーディネーターを通じて支え合いの仕組み作りの現状は。

答　生活支援体制整備事業の名で地域の中の支え合い活動を構築している。

問　単身高齢者への今後の対策はどのように考えているのか。

答　必要に応じ見直し、その時々の需要にあった仕組み作りを進めていく。

問　所定のごみ置き場に行くのが困難な方のため戸別収集をすべきでは。

答　財政面や運営面で課題を伴う。他町の事例を参考に方法を考えたい。

問　高齢者は100mでも行けない。買い物支援を含む交通空白への対応を。

答　今後の需要を捉えながら、今既存の取り組みをしっかりと強化していく。

SASAKI NOBORU
佐々木 昇　子育て・教育

１．子どものスポーツ環境整備策は

問　開成水辺スポーツ公園を少年少女スポーツ団体が使用する場合に減免等の優遇措置は考えられないか。

答　町の社会体育団体全てが減免の対象とならない施設となっているため減免をするのは難しい。

問　少年少女スポーツ団体には「開成町体育振興補助金」として、年額２万円を補助しているが、補助金の増額は。

答　公平性、平等性の観点から、団体スポーツのみを優遇することは難しいが、増額に向け可能性を探っていきたい。

HOSHINO YOICHI
星野 洋一　安全・安心

１．町の特殊詐欺対策について問う

問　特殊詐欺被害防止に向けた周知啓発及び対策の拡充について、本町の考えは。

答　社会福祉協議会と連携し高齢者を対象にして、松田警察署署員を講師に招き特殊詐欺の未然防止講座を開催、周知啓発する予定。

問　民生委員が訪問活動を行う際、特殊詐欺に関するチラシやお声掛けなど周知活動の協力を求め、被害防止活動を推進する考えは。

答　民生委員児童委員協議会へ相談していく。戸別訪問による啓発は効果的なので、前向きに実施できるよう対応していければと考えている。

TAKEI MASAHIRO
武井 正広　安全・安心

１．自転車利用ルールの明確化と通学路の登校安全確保について問う

問　自転車歩行者道では左右どちらも通行可であるが、右側の歩道走行中、一歩車道に出てしまうと逆走、違反となる。車道進入時の違反リスクについても自転車ルールとともに早急に周知啓発をすべきではないか。

答　多くの町民が不安がられている状況であり、自転車走行に関する講座を警察と連携し実施したり、少しづつ周知啓発に努めていく。

問　町道２４９号線の開成南小学校前では、ブロック舗装の色の区分けが色落ちし識別困難である。色分けや物理的対策の検討が必要ではないか。

答　色分けが分かりにくい状況のため松田警察署に相談し対応を検討する。

INOUE SHINJI
井上 慎司　子育て・教育

１．持続可能な住宅政策と町営住宅の今後について
１．子どもの権利と意見表明を生かしたまちづくりについて

問　残る町営住宅の今後の方針と、家賃補助や民間ストックを生かした持続可能な住宅施策、定住促進策の可能性は。

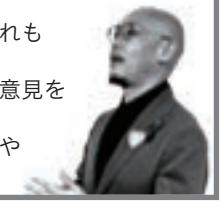
答　庁内ワーキングを立ち上げ、施設の老朽化に伴う公営住宅の在り方について具体的な検討を進めている。令和 10 年度までに方針を示す。

問　町として、子どもの権利や意見表明権をどのように認識しているか。

答　子どもの権利や意見表明権は、いずれも重要な権利と認識している。

問　学校や行政施策において、子どもの意見をどう反映するのか。

答　児童・生徒の意見を聴き、教育活動や学校運営に反映している。



SHIMIZU YUKI
清水 友紀　環境・資源循環

１．ホタル舞う水路と自然環境を未来へつなぐために

問　水路が巡るまちとしての価値向上や地域資源として活用の考えは。

答　水路がある景観や水資源、そして蛍も町の魅力として発信できる。今後のまちづくりでも、人と自然が調和した田舎モダンの魅力を大事にする。

問　水路について、草刈りが間に合わない等の要望が増えている。巡回を増やし、また町民の環境美化意識を醸成し、美化活動を盛り上げては。

答　クリーンデー参加者数が減少している。企業やホタル研究団体などへの支援や協働も推進しながら、参加者数の増加に努める。職員の巡回については、職員が町をよく知ってもらうことを、水路に限らず努めていく。

TERANO KEIICHIRO
寺野 圭一郎　環境・資源循環

１．ごみ処理施設整備・運営事業に伴う町民の生活への影響は

問　ごみ処理施設整備・運営事業に伴う町民の生活への影響は。

答　足柄上地区１市５町で進むごみ処理の広域化は、循環型社会の実現と安定した処理体制の構築に寄与する。新可燃ごみ処理施設は南足柄市内山（旧南足柄市清掃工場跡地）に建設され、令和 12 年度稼働を予定。運営維持管理費削減にはごみ減量が重要であり、本町では生ごみ処理機補助や水切り袋配布などを開始している。また、 製品プラスチックのリサイクル推進に向け、グリーンリサイクルセンターの南側、旧明治ゴムグラウンドに中間処理施設を整備し、4R の取組を一層進めていく。

YAMASHITA SUMIO
山下 純夫　協働・財政・広域連携

１．高齢者の健康をサポートする町の体制を問う
１．今後の開発事業・地域住民の将来不安軽減のため、都市計画税を導入する考えは

問　本町の後期高齢者健診の受診率は県内で下から２番目という状況だが、健診受診率向上策は。

答　令和８年度の試行的なことではあるが、高齢者に対しても一部集団健診を実施して通いやすい体制を整えている。

問　財源として、都市計画税を導入すべきと考えるが。

答　都市計画税を新たに導入し、町民の皆様に追加的な御負担をお願いする状況にはないものと考えている。

IMANISHI KEIKO
今西 景子　環境・資源循環

１．飼う人も飼わない人も幸せな開成町へ　ペット共生について問う

問　ペット共生は全町民のためのもの。適正飼育、マナー向上、ペット防災について飼い主に情報を届けることが重要。ペット避難に関して、ほとんどのペットが室内で飼われているのにペットの管理場所が屋外。せめて日陰なのか日向なのか、雨をしのげる屋根はあるのかなど具体的な飼い主の自助のための情報提供を。

答　ペット防災について情報が不十分。愛犬手帳の見直しの検討を進めていく。安心して過ごせる環境の確保に努める。

問　ペットフレンドリーな町という新たな魅力創出の考えは。

答　可能性を探っていきたい。今後の研究課題とする。

ISHIDA SHIKOU
石田 史行　協働・財政・広域連携

１．開成町行政課題別庁内ワーキンググループの活動状況等について

問　令和６年４月に庁内に設置された 10 のワーキンググループは、町　の重要施策や将来的な行政課題に対応するため設置されたと認識しているが、現在の活動状況及び検討状況や今後の展望について伺いたい。

答　既に役割を終えたワーキンググループは 10 のうち６つであり、「地域公共交通のあり方」や「図書館整備構想」など４つのテーマについては今年度中に一定の方向性を見いだしていく。また、新たな課題として「町営住宅のあり方」をテーマとしてワーキンググループを設置した。ワーキンググループでの検討、調査研究は一定の成果を挙げている。

紙面の更なる充実のために、アンケートへのご協力をお願いいたします。

発行：開成町議会
編集：広報広聴常任委員会（広報分科会）

【議会事務局】
電話：0465(84)0323　FAX：0465(20)5272
メールアドレス：
gikaijimu@town.kaisei.kanagawa.jp

VEGETABLE OIL INK
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用

植物インクと再生紙を使用しています。